

けんけんほっとライン

せいぎかい

2009 3

民主党・無所属の会 草加支部
(支部長 山川百合子県議会議員)



埼玉県議会議員
山川百合子

5つの**気**で頑張ります!

元気! 本気! やる気! 勇気! 根気!

未曾有の経済危機といわれる中で迎える新年度。予算委員として、セーフティネットの充実と県内経済の活性化にむけた施策が極めて重要だと考えます。

これまでの「4つの気」に「勇気」を加え、市民の声が届く政治の実現を目指して取組んで参ります。是非、現場の声をお聞かせください。

草加保健所が戻ってきます!

これまでの経緯

西町にある県の保健所は、平成18年に、越谷保健所に統合され「越谷保健所草加分室」として、未熟児養育医療や特定疾患医療給付などの公費負担医療費の申請や、難病相談などの分室業務を行ってきました。

分室は4人体制。約3300㎡の敷地と建物は、分室業務を行うには広すぎ、管理費もかかるなど、効率的な利用とは言い難い状況にあります。他施設との複合化を含む、より有効な活用を求める要望が市民、草加市、市議会からも出されており、草加選出の3人の県議会議員全員の関心事でもありました。

山川百合子は平成18年9月の埼玉県議会の本会議場で、草加の保健所の課題を取り上げ、次の3点を求めました。(H19.1の議会報で詳細に報告)

- 草加分室となった保健所施設の有効活用
- 4人体制の機能は草加市の施設に移設し、健康・福祉関連の県他施設の設置
- 十分な有効活用がなされないのであれば、草加市に敷地(土地)の返還(そもそも土地は、保健所設置のために草加市が埼玉県に寄付をしたという経緯があります)

これらを受けて、県では保健所の会議室の利用を拡大するなど、施設の活用の改善をはかってきました。

平成22年4月 再び草加保健所に

施設活用の改善はみられているものの、より有効に県民の福祉・保健に寄与する施設機能が期待されている中で、来年度、再び草加に県立保健所の本所機能が戻ってくることになりました!

埼玉県の保健医療圏内部での保健所の配置の見直しが行われ、越谷保健所は春日部保健所に統合され、草加、八潮、三郷、吉川を管轄する保健所が草加に置かれることになったためです。本所機能ですので、食品営業許可関係の受付も毎日行われ、感染症や水質などの検査受付も戻ってきます。

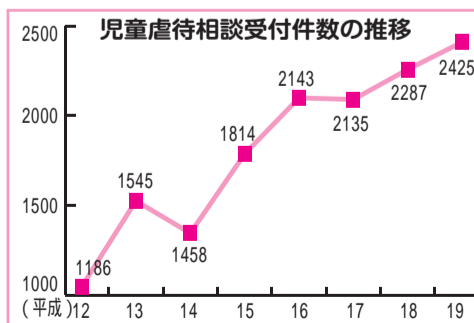
さらに児童相談所の支部が併設されることに

草加保健所として再スタートすることに加え、来年度は児童相談所の相談機能も併設されることになりました! 県立越谷児童相談所の「草加支所」となります。

近年、虐待相談件数は増加を続け、相談機能・一時保護機能の充実が求められているところです。

「越谷児童相談所 草加支所」は、西町の保健所の敷地を共有し、保健所の建物の南側に相談室棟が設置される計画です。

草加に保健所が戻り、さらに草加の関係者が要望してきた「健康・福祉関連の県他施設の設置」の実現。草加市民の皆様の働きかけの成果です。



埼玉県の平成21年度予算

予算額	
一般会計	1兆6,959億5,100万円 (前年度比1.3%減)
全会計合計	2兆3,451億4,474万6千円 (前年度比5.5%増)

一般会計予算規模の推移(当初対比) 単位:億円、括弧内は伸び率:%

年度	17	18	19	20	21
予算額	16,366(3.3)	16,832(2.8)	17,109(1.6)	17,182(0.4)	16,959(1.3)

平成21年度

施策例紹介

*詳細はお問い合わせ下さい

参考: <http://www.pref.saitama.lg.jp/A02/BB00/21yosan/yosan/first/21point.pdf>

太陽光発電普及のための助成 地球温暖化対策

http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BE00/ondanka/energy/pv_shinsei.html

住宅用設備 既存6万円/kW、新築3万円/kW (上限 戸建て3.5kW、集合住宅10kW) 町会会館やNPO等 補助率1/2(限度額100万円)

住宅ローン負担軽減のための助成 緊急経済対策

http://www.pref.saitama.lg.jp/A10/BH00/renkei/loanhojyo_top.htm#taisousyua

新築戸建住宅 子育て世帯、親子同居・近居世帯、工口に配慮した世帯 助成額(直接支給):融資残高の1%相当分(上限20万円/年で5年間) 募集期間・戸数:一期:6月6日~9日(先着1500戸)二期:6月20日~30日(抽選500戸)

家計急変世帯への支援

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A02/BI00/taisaku/kenmin.html>

保育料・授業料の一部補助/減額・免除/奨学金 *個別にお問合せ下さい
生活資金等の貸し付け
就労支援(緊急求職者・女性・若者自立・団塊世代・障害者雇用など、それぞれの支援センターがあります)

お気付き
ですか?

マタニティ・マーク

東武伊勢崎線をご利用の草加市民の皆様、今年1月ごろから、シルバーシートにマタニティ・マークも一緒に貼られるようになったのは、ご存知ですか?



山川百合子は、昨年12月の県議会本会議の場で、赤ちゃんとお母さんが大事にされる埼玉県(=命を大事にする埼玉県)に向けた取り組みについて取り上げました。周産期医療の充実、女性が安心の中で出産をするためには大変重要です。埼玉県にはNICU(赤ちゃんのICU)のベッド数が最低限必要といわれている122床に対して83床しかなく、これを新年度充実していくことが県の施策として盛り込まれました。

同時に、妊婦さんを社会全体で、見守り、支え、たいせつにする機運を高めていく必要性についても、アピールしました。

母子手帳をもらう時に、マタニティ・キーホルダーと一緒に配布されます。「おなかに赤ちゃんがいます」と、周囲の人に知らせる目印です。私の友人達も鞆につけて通勤していたのですが、通勤時の混雑した電車の中でさえ、周りの皆さんに気づってもらえない、というのがない、というのです。

キーホルダーが小さくて目に付かない、という点はあるかと思いますが。ただ、妊娠初期で体調がすぐれないのにも関わらず、周囲にはなかなか気づいてもらえない、自分からも言い出せない、という女性が周りにいるかもしれない、と少しでも意識をして頂くことも大事ではないかと思うのです。

質問を契機に、埼玉県から県内を通過する各鉄道会社への働きかけが行われました。鉄道会社の積極的な協力がさらに広がっていくことが期待されます。

